

親子聖書日課

[日]性欲自体は悪くありませんが、その欲望が強いと不品行に陥りやすいのです。そこで結婚が勧められましたが、結婚には二人が心を合わせて神の栄光を現す使命があります。クリスチャンホームを目指して、愛のある家庭を築きましょう。

[月]キリスト者は決まった生き方があるわけではありません。皆、置かれた状況が違いますから、「神に召された時の自由な身分のままで歩む」ことが大切です。人を気にせず、「主から分け与えられた分に応じ」て、精一杯、主に捧げましょう。

[火]コリントで売られた肉は偶像に捧げられた物で、その肉を食べたら、偶像礼拝に加担すると心配した人がいました。「そんなの平気だ」と言ってもよいのですが、パウロはその人を躓かせないように行動しました。人への配慮が大切です。

[水]清貧に甘んじる＝献身者の生活と思われてきました。貧しいことが美德とされることは間違いです。宣教のために安心して働いて頂くために、十分な給与を差し上げるなら、よい証となります。牧師を大切にすれば、教会は祝われます。

[木]福音のためなら私はどんなことでもする」とは、人々の救いのために、どんな犠牲を払ってでも、主を宣べ伝えることです。「そこまではやりたくない。献げたくない」と犠牲を払うことを惜しんでは、福音は伝わりません。共に福音に与りましょう。

[金]「なぜ私だけがこんな苦しみに遭わなければならないのか」と嘆くことはありませんか。しかし、十字架で苦しまれた主は、逃れる道を用意しています。それが復活です。真実な神に全てを委ねる時、必ず、今の苦しみから脱出できるのです。

[土]キリスト者は聖書が禁じる罪以外、何をしてもよいのですが、健康を害することや人に躓きを与えることはしてはいけません。主が与えて下さる自由とは、自分と人とを生きし、神の栄光のために生きることです。その自由を正しく用いましょう。



NO.1978 2026.8/23-29

名前

	聖書	問 題	答 え
日	I コリント 7:1-16	自分をどうする力がないのに乗じて、サタンが誘惑しますか。	
月	7:17-40	それぞれ神に召された時の何のままで歩むべきですか。	
火	8:1-13	ただ知識は人を高ぶらせますが、何は人を造り上げますか。	
水	9:1-18	福音を宣べ伝える人達は何を得るようにと、主は指示されましたか。	
木	9:19-27	福音のために私たちはどうしますか。	
金	10:1-22	神は試練と共に、それに耐えられるよう、何を備えて下さいますか。	
土	10:23-11:1	何をするにしても、すべて何を現すためにすべきですか。	
感想と祈りの課題			